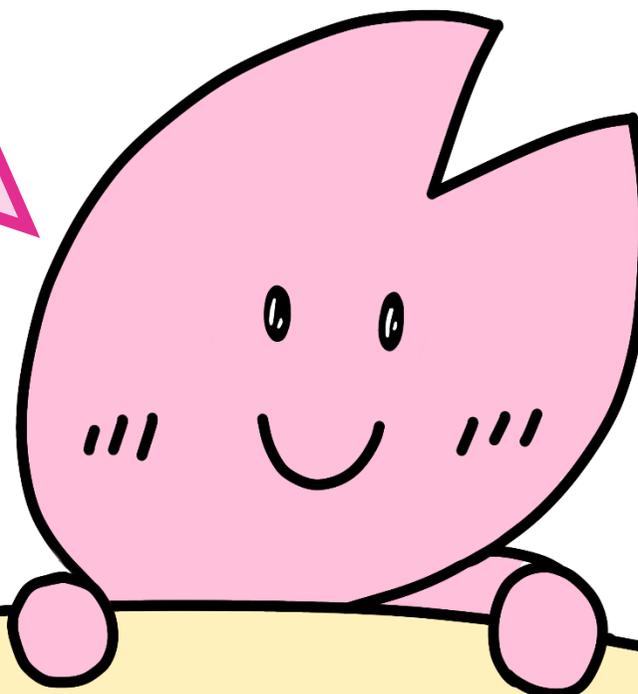


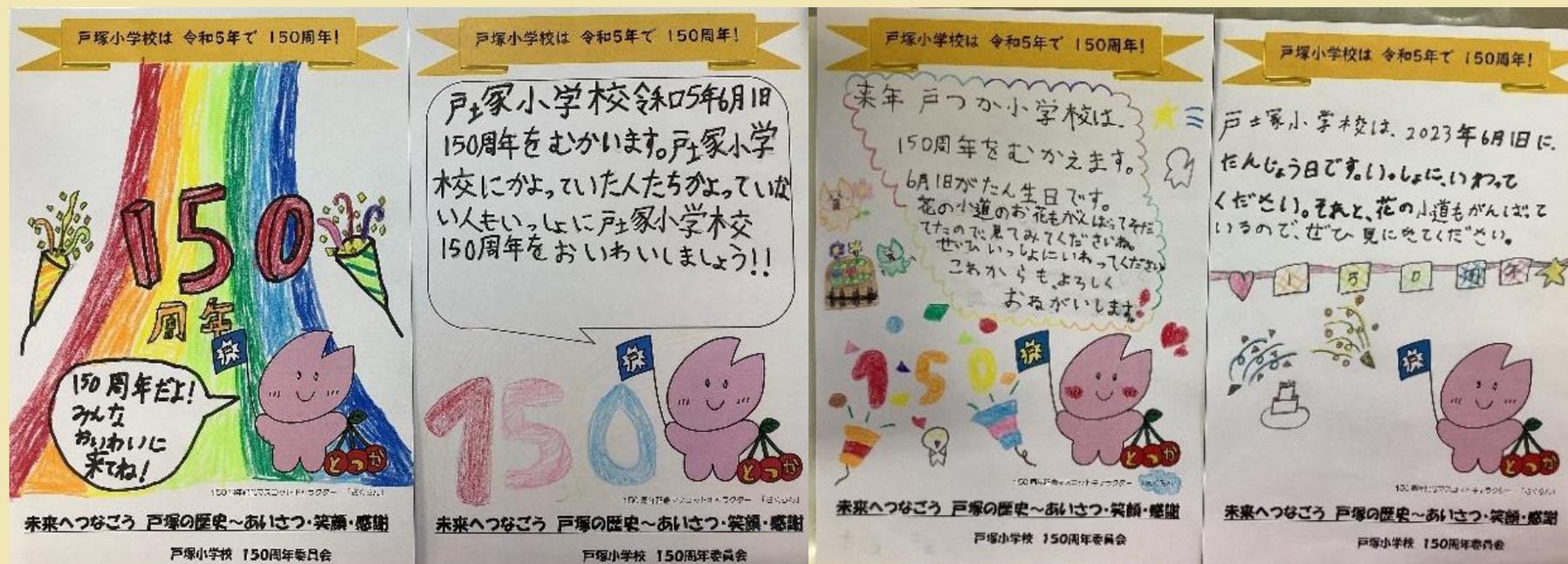
戸塚小学校150周年の伝統を受け継いでいけるようにするため、令和4年度に、3～6年生が総合的な学習の時間で学んだことを下級生に伝えました。



カウントダウンウィーク

3年生 「花の小道」と「T 150ポスター」

1年間大切に育ててきた「花の小道」の記録や150周年を地域の皆さんにお知らせするポスターの取り組みを動画にまとめて2年生に見てもらいました。



4年生 安心・安全 とつかのまち

戸塚のまちを調べ、安心なところと心配なところの両方があることに気がつきました。「安心・安全 とつかのまちすごろく」を作ったり、福祉団体の方から手話を習ったりしたことについて3年生に伝えました。



5年生

戸塚の自然

1組は、戸塚のまちの地形や生き物について調べ、クラスですごろくにまとめました。2組は、特色のある地域について調べ、クラスで本づくりをしました。3組は、自分たちの知っている戸塚の自然の魅力をリーフレットにまとめ、地域に発信しました。4組は、区役所の屋上庭園にて野菜の栽培や屋上庭園のアピールを中心に活動しました。



6年生 戸塚小学校の歴史

戸塚小学校の歴史について動画にまとめ、5年生に伝えました。

- ・ 中庭のイチョウの木とその歴史について
- ・ 校内の記念碑の歴史について
- ・ 校舎の移り変わりについて
- ・ 航空写真からわかること
- ・ 職員玄関の絵画の歴史について
- ・ 校章の歴史や由来
- ・ 校歌の歴史（昔の校歌について）

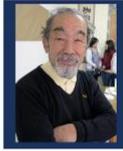
虎の上の絵画について

皆さんは、職員玄関のところにある絵画を知っていますか？この絵画の作者は金子謙一さんという方で、金子さんによると、来てくれた人に自由に感じられるようにという理由から、テーマ等は決せず、来場した人に絵を見て感じたことを作品の題をつけてもらいたいと話しています。なのでみなさんも楽しく金子謙一さんの作品を見てください



作者: 金子 謙一さん

作品の名前: 干草のにおいのする丘



戸塚小学校にこの絵が来た理由

金子さんは、戸塚小の卒業生で、おとなしい性格だったけど下層から歩いて来ていたそうで、元気だった。昔から虎が好きだったそう。昔は、役者をしていたが、あちこちで絵を描きながら歩いていた。従兄1960年頃にブラジルのサンパウロに拠点を移して本格的に画家になったそうです。

戸塚小が120周年のときに金子さんはたまたま日本にいて、当時の校長で今のひまわり幼稚園の園長である同級生の金子ただしさんへ記念に絵を渡してくれた。現在はブラジルで活動してる。

私達が絵画から読み取ったこと

《全体のイメージ》
スタンドグラスをイメージしていると思いました。

スタンドグラスをイメージしていると思ふ理由
スタンドグラスはいつも見ている景とは違いたくさんの色や形を穿っているスタンドグラスの輪郭を穿ちて色々な思い出などを連想していると思ったからです。

《思い出》
私は、この絵からブロッコリーやにんじんの群衆から給食のおいしさが伝わりました。昔のものを区別されていることによって思い出が区別されていて、上の薄い色は昔の思い出、下の濃い色は現在の思い出だと感じました。この絵画は戸塚小学校の思い出が描かれていると感じました。

校歌の歴史年表

1872年	初学所開校
1873年	富豪学舎として開校
1887年	戸塚駅ができる
1920年	昔の校歌ができる
1923年	関東大震災 校舎の一部を残し壊れる
1933年	「戸塚尋常小学校」と呼ばれる
1941年	校名が「戸塚国民学校」に変わる
1949年	給食が始まるよ!!
1951年	本校より「東戸塚小学校」が独立
1953年	創立80年記念式を行う
1963年	創立90年記念式を行う 校歌ができる（現在の校歌）
1969年	大造校舎を取り壊す
1973年	創立100年記念式を行う
1983年	（現在使われているもの）
1993年	創立110年記念式を行う
2003年	創立120年記念式典を行う
2023年	創立130年を祝う
未来へ続く...	創立150周年を祝う（現在も、今の校歌が歌われている。）

1963年まで歌われます

